

ロケール変更

正しく設定しないとデフォルトのキーボードレイアウトが狂ってしまうことがある

デフォルトロケールを変更

ロケール確認

```
localectl status
```

日本語用ロケールの存在確認

```
localectl list-locales | grep -i ja
```

ロケール設定

```
sudo localectl set-locale LANG=ja_JP.utf8
```

キーマップを変更

ロケール確認

```
localectl
```

ロケール設定

```
localectl set-keymap jp106
```

localectl list-keymaps でキーマップのリスト表示するとエラーになるがとりあえず無視して良い。

キーマップを変更 その2

上記方法で変更されない場合は、dpkg-configure を使う。

```
sudo dpkg-reconfigure keyboard-configuration
```

- 1.Generic 105-key (Intl) PC
- 2.Japanese
- 3.Japanese
- 4.The default for the keyboard layout
- 5.No compose key -> No

アプリインストール

apt 更新

```
apt-get update
```

で apt 情報を更新

mozc インストール

```
apt-get install ibus-mozc
```

vlc player インストール

```
apt-get install vlc
```

キーボードレイアウト

ロケールを設定すれば問題ない。

ime 毎にキーボードレイアウトを変更することも出来る。

anthy のキーボードレイアウト設定

```
anthy 設定 -> 入力タイプ -> キーボードレイアウト
```

mozc のキーボードレイアウト設定

<http://note.kurodigi.com/ibus-mozc-kbdlayout/>

```
sudo vim /usr/share/ibus/component/mozc.xml
```

で layout を変更する。

```
<layout>default</layout>
```

を

```
<layout>jp</layout>
```

などに変更。

スクリーンキーボードを有効にする

システム設定 -> ユニバーサルアクセス -> タイピング -> オンボードキーボードを有効にする。